

講義コード	1222	科目区分	専門教育科目(社会福祉士関連科目)
(フリガナ)	シャカイフクシエンジョギジュツエンシュウニ	(フリガナ)	ウメキ モトシ
授業科目名	社会福祉援助技術演習Ⅱ	担当教員名	梅木 幹司
英文授業科目名	Seminar in social work practice Ⅱ		
基準年次(開講期)	3年次(後期)	履修形態	選択(社会福祉士受験資格取得必修科目)
曜日/時限/講義室	木曜日/3・4時限/321教室		
授業の方法	演習	授業の方法 (詳細情報)	演習中心
単位	2	週時間	4
授業のキーワード	ロールプレイング、ソーシャルワークの展開過程、ネットワーキング、サービス評価、コミュニティソーシャルワーク		
授業概要・目的	社会福祉援助技術演習Ⅰの内容を踏まえ、より実践的な内容による演習の展開を行う。ロールプレイングでは、各テーマ別による援助場面を想定した内容とし、ソーシャルワークの展開過程をしっかりと理解し、ターミネーションまでの展開過程を意識的に実践できるよう理解と習得を目指す。また、コミュニティワーカーとしての目的や役割を理解するために実践的な技術と方法について習得する。		
到達度評価の 評価項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ソーシャルワークの展開過程について理解する。 ・援助場面を想定したロールプレイングにより援助実践について理解する。 ・地域の課題を把握し、コミュニティソーシャルワーカーの役割について理解する。 		
授業計画			
第1回	オリエンテーション 社会福祉援助技術演習Ⅰの振り返り		
第2回	社会福祉援助技術演習Ⅱの位置づけと目的、演習の進め方についての説明		
第3回	ロールプレイング等①～(社会的排除)ロールプレイング等による援助の理解～		
第4回	〃		
第5回	ロールプレイング等②～(児童虐待)ロールプレイング等による援助の理解～		
第6回	〃		
第7回	ロールプレイング等③～(高齢者虐待)ロールプレイング等による援助の理解～		
第8回	〃		
第9回	ロールプレイング等④～(家庭内暴力、DV)ロールプレイング等による援助の理解～		
第10回	〃		
第11回	ロールプレイング等⑤～(低所得者)ロールプレイング等による援助の理解～		
第12回	〃		
第13回	ロールプレイング等⑥～(ホームレス)ロールプレイング等による援助の理解～		
第14回	〃		
第15回	ロールプレイング等⑦～(権利擁護)ロールプレイング等による援助の理解～		
第16回	〃		
第17回	地域福祉の基盤 ～地域福祉の基盤と開発について事例及び見学等～		
第18回	〃		
第19回	地域福祉の課題 ～地域住民に対するアウトリーチとニーズ把握の方法～		
第20回	〃		
第21回	地域福祉計画 ～地域福祉の現状と課題にもとづく計画の実際～		
第22回	〃		
第23回	ネットワーキング ～ネットワーキングの実践の理解～		
第24回	〃		
第25回	社会資源の活用等 ～社会資源の活用・調整・開発の多様性～		
第26回	〃		
第27回	サービス評価 ～各種サービスの評価方法等の理解～		
第28回	〃		
第29回	まとめ		
第30回	社会福祉援助技術演習Ⅱについての説明		
教科書・参考書等	教科書は使用しない。		
授業で使用する 機器等	毎回講義資料、リアクションペーパーを配付。 DVDによる視聴も行う。		
予習・復習への アドバイス	復習は行うこと。		
履修上の注意・ 受講条件等	社会福祉士受験資格取得を希望する人は必ず履修してください。		
成績評価の基準等	欠席は認めません。(やむを得ず欠席した場合は、補講にて対応) 授業への参加態度20%、毎回のリアクションペーパー20%、レポート課題20%、グループワーク等の取組み姿勢20% 最終課題20%		
メッセージ	3年生後期から始まる実習に備え、知識を得るために主体的な授業への参画を期待します。		
オフィス・アワー	発表掲示後は、気軽に訪問してください。		
その他			